



和学鍛

朝明中学校通信
令和5年11月28日

進路を選択するということ ～3年生進路説明会より～

17日(金)に3年生の生徒・保護者を対象にした進路説明会を開催しました。進学・就職など、卒業後の進路を選択するにあたり必要な情報や今後の見通しについて、資料をもとに説明を行いました。

ほとんどの生徒にとって、この進路選択は人生で初めての大きな岐路となります。自分の進む路を選べる自由があることは、何よりも幸せなこと。一方で、目の前にあるいくつかの道から、どの方向に進むのかを自分で選択しなければならない、その不安はきっと大きいことでしょう。



進路説明会では、校長からこんな話をしました(一部、補足してあります)。

人は、不安になると、つらい「正解探し」を始めます。自分にとって何が正解なのか、どれを選べばいいのか。誰か教えてほしい、いっそ誰かに決めてほしい! そうやって、正解探しをするうちに、ますます不安が増すばかり。

でもね、人生に「正解」なんてありません。先生たちも保護者さんも、それぞれの人生経験から「きっとこの道が正解だろう」というアドバイスはできるけれど、それがあなたの正解かどうかなんてわからない。なぜなら「正解」は進んだ先で、あなた自身がつくるものだから。先行きが見えないことは不安だけど、つらい「正解探し」ではなく、進んだ先で「正解づくり」をしていこう。この先の人生、進路選択は何度もやってくる。選び直したり、戻ったりすることだってある。その時々であなたの選んだ進路を、あなたの正解にしていけばいいのです。

進路選択のキーワードは「自律」。自律=自分で選択し、行動し、その行動に責任をもつことです。

家族や先生にどんどん相談し、積極的に情報を集めてください。でも、最後は自分の意志で決定してほしい。

また、保護者の皆さんには、こんなお願いをしました。

ご自身の頃と比べて、入試制度は随分と様変わりしました。しかし、進路選択に向かう不安は今も昔もなんら変わりません。どうか、たくさんの情報をもとに、一緒に考え支えてあげてください。ただし、最後の決定はお子さん自身に任せてください。

これまでの生活において、誰かに決定を委ねてきた人や、決め事に無関心でなんとなく生きてきた人ほど、自分で選択することへの不安は大きいと思います。また、選択を他人に委ねてしまうと、うまくいかなかったり辛かったりしたときに、「自分で決めたわけじゃないから」と他人のせいにして、現実から逃げてしまいがち。

4月から「自律」を大切にしようと伝えてきたことは、ここにつながります。3年生だけでなく、1、2年生の朝明っ子たちも、日々の小さな自己決定を積み重ねてください。「どっちにする?」に対し、「どっちでもいい」ではなく、「こっちがいい。なぜなら自分は…」という思考を繰り返すことで、自律の力が身につきます。



3年生の中学校生活も残り3か月余。進路選択に向け、朝明っ子らしく力強く歩んでほしいです。先生たちも全力で応援します!

進学を選択した場合のスケジュール

- 12月中旬 三者懇談(私立受験校・県立前期受検校決定)
- 1月中旬～2月上旬 私立入試 県立前期選抜
- 2月中旬 3年生三者懇談(県立後期受検校決定)
- 3月中旬 県立後期選抜



マナーを学んで社会に飛び出そう ～もうすぐ2年生職場体験学習です～

12月の月上旬に、2年生が職場体験学習に出かけます。現在、校区をはじめ、市内外のたくさんの事業所の皆様に、体験学習の受け入れをご快諾いただいています。地域の皆様のご協力があってこそ成り立つ学習です。

2学期当初から、総合学習の時間をつかって少しずつ準備をすすめてきた2年生。先日は、講師の先生をお招きし、マナー教室を開催しました。礼儀から、面接や訪問時のマナーまで実践を交えて学びました。

また、訪問先の事業所へ、ご挨拶の電話連絡をしました。テストよりも試合よりも緊張した面持ちで受話器を握る姿がとっても初々しい。働くという体験を通して、2年生の朝明っ子たちは何を掴み取ってきてくれるのか、楽しみです。



秋の地域行事に大活躍！



今年の秋は、地域の行事も復活。11月には「八郷フェスタ in 伊坂ダム」に朝明っ子がボランティアスタッフとして参加したり、「久留倍官衙遺跡まつり」で吹奏楽部が野外コンサートを行ったりしました。



のぞいてみよう よっかいち電子図書館

10月1日から四日市市立図書館の電子図書館サービスが始まっています。小中学生は学校で使っているアカウントとタブレットを活用して、電子図書を借りることができます。

まだ使っていない人は、一度試してみてくださいね。



保護者の皆様へ ～自転車通学に関するお知らせ～

◆ 自転車通学許可区域を変更します

本年度に入り、PTA 地区委員さんを中心にご検討いただいた結果、中村町・千代田町・大矢知新町を新たに自転車通学許可区域に指定します。当該地区においては、自転車通学の安全について、ご家庭でもご指導くださいますようお願いいたします。

◆ 大矢知地区通学路アンケートご協力のお礼

2学期当初に実施したアンケートに多数の回答をありがとうございました。

変更した通学路については、「良い・おおむね良い」との回答が53%、「課題がある・やや課題がある」との回答が47%でした。回答の割合は半々でしたが、「通学路を変更して危険性は減ったものの、ひとつのルートに多くの自転車が集中することから新たな課題が生じた」との声が多く寄せられました。また、「ルートを複数に分けたほうがよいが、最適なルートが見つからない」との声もあげられました。

大矢知地区の通学路については、PTAの方々とともに引き続き検討をすすめます。安全対策のためのよいアイデア等があれば、ぜひお知らせください。